

◆2024年1月の新刊

日本キリスト教団出版局

子どもたちに聖書の物語を語り伝える人のための、実践的手引き

聖書のお話を子どもたちへ

こみ
小見のぞみ 著

1962年、東京都に生れる。聖和大学教育学部キリスト教教育学科、Presbyterian School of Christian Education 卒業。博士(神学)。現在、学校法人関西学院 聖和短期大学教授、宗教主事。この間、キリスト教教育主事として、日本基督教団塚口教会、大阪城北教会で教会教育に携わる。

子どもたちへの聖書のお話の仕方、習ったことありますか？伝わるお話のための3つのポイントや、お話づくり4ステップ、お話の5つのタイプなど、現場で役立つ待望の手引き書。CSで、またキリスト教幼稚園・保育園で、子どもたちの前に立つすべての人に。『季刊 教師の友』連載を単行本化。

四六判・並製・128頁・定価1,540円(本体1,400円+税)

ISBN978-4-8184-1153-1 C0016

目次

第I部 レギーネ・シントラーに学ぶ
子どもたちへの聖書のお話

- 1 聖書のお話、はじまるよ！
- 2 聞き手ファーストの心で
- 3 物語る言葉 その1
- 4 物語る言葉 その2
- 5 物語は「人生経験」に
- 6 子どもの世界と聖書を結ぶ仕事
- 7 どうしても！の良い知らせ

- 8 説明の問題、説明が問題
- 9 「応用」の誘惑を越えて

- 10 絵と物語の深い関係
コラム レギーネ・シントラー

第II部 聖書のお話、つくろう・語ろう

- 11 お話づくり実際編
A お話づくりの4ステップ
B お話のいろいろなタイプ
- 12 聖書のお話、みんなで聞こう

- 13 お話名人3人のおはなし
久留島武彦(1874-1960)
田村直臣(1858-1934)
三戸吉太郎(1868-1925)



2024年
1月24日
刊行予定

【好評発売中】『非暴力の教育——今こそ、キリスト教教育を！』小見のぞみ 定価1,760円